

「HUNTER 350」2026 年モデルの新色「ムンバイ・イエロー」 「ムーンショット・ホワイト」「グラファイト・グレー」で東京の 街を駆け抜ける「New HUNTER 350 浅草キャラバン」開催決定



2026 年 8 月 15 日(土)・16 日(日)の 2 日間、東京・浅草のカフェ「ORTIGA (オルティガ)」にて、7 月 17 日(金)に発表したばかりの HUNTER 350 (ハンターサンゴーマル) の新色「Mumbai Yellow(ムンバイ・イエロー)」と「Moonshot White(ムーンショット・ホワイト)」、ならびに 6 月より発売開始した「Graphite Grey(グラファイト・グレー)」の 3 台を用いた試乗会「New HUNTER 350 浅草キャラバン」を開催いたします。

また、2026 年 8 月 17 日(月)から 23 日(日)までの期間、上記 3 台の特別展示イベントを開催いたします。

【ORTIGA × ROYAL ENFIELD】 New HUNTER 350 浅草キャラバン 概要

試乗会詳細

【会 場】ORTIGA（オルティガ）東京都台東区雷門 2-16-13 [【Map】](#)

【日 程】2026 年 8 月 15 日(土)・16 日(日)

【時 間】AM9:00～PM17:00（試乗時間は AM9:30～PM16:50）

【費 用】無料

【予約方法】以下のイベント Web ページ内から試乗予約フォームもしくは ORTIGA 店頭、お電話にてご予約をお願いします

【イベント Web ページ】[ロイヤルエンフィールド Web サイトイベントページ](#)

【その他】

- ・試乗時間は約 30 分です（受付、説明含む）
- ・ご試乗にあたって免許証のご提示をお願いします
- ・試乗には申込書兼誓約書へのご署名が必要です
- ・長袖・長ズボン・足首まで覆われる靴など、安全な服装でご来場ください
- ・ヘルメット・グローブ等の装備はご持参ください
- ・バイクでご来場の方には近隣駐車場をご案内する場合があります
- ・イベント内容は予告なく変更となる場合があります
- ・悪天候の場合、安全を考慮し中止とさせていただく場合がございます
- ・会場で撮影したイベントの写真や映像は、今後ロイヤルエンフィールドジャパンならびに参加企業の広告・宣伝物・SNS 等に使用させていただく可能性があります。

試乗予定車両

New HUNTER 350 Mumbai Yellow(ムンバイ・イエロー)

大胆で、街の注目を一瞬で惹きつける、まぎれもなく都会的なデザイン。今や世界中に知られる映画の街ムンバイで製作される個性的な映画の総称ボリウッド、それと化学反応するかのよう広がるアート、絶え間ない人の流れといった、ムンバイの街が幾重にも重ねてきたエネルギーを取り込み、街角の空気をインパクトの強いカラー＆グラフィックで仕上げました。



New HUNTER 350 Moonshot White(ムーンショット・ホホワイト)

より物語性を重視したアプローチ。狩人の原型である星座オリオン座を現代的に再解釈しました。手描きのグラフィックと星座のモチーフを通して、「多様性」と「自己表現」というテーマを掘り下げています。



New HUNTER 350 Graphite Grey (グラファイト・グレイ)

都会のストリート・グラフィティから着想を得たカラー&グラフィック。ステルス感あふれる低いトーンを基調としながら、モダンな印象を造り上げました。そのなかに大胆なネオンイエローを注ぎ込むことで、強烈なインパクトを放ちます。ストリートの「今」を体現する、アティチュードを纏うためのルックです。



さらに期間限定で「ロイヤルエンフィールド・スペシャルフード」と「ロイヤルエンフィールド・スペシャルラテ」を販売！カフェでの飲食を楽しみながら、ロイヤルエンフィールドのモダンで軽快なロードスター「New HUNTER 350」をぜひご堪能ください。期間中ご来店時にアンケートへご回答いただいたお客様にはロイヤルエンフィールド オリジナルステッカープレゼント。この機会にぜひご来店ください。※ステッカーは在庫が無くなり次第配布終了となります。あらかじめご了承ください。

展示会詳細

【会 場】ORTIGA（オルティガ）東京都台東区雷門 2-16-13 [【Map】](#)

【日 程】2026 年 8 月 17 日(月)～23 日(日)

【時 間】AM8:00～PM18:00 (L.O. 16:00)

【営業日】日・月・木・金・土

※お食事は 16 時まで、カフェのご利用は 18 時までとなります。

公式 Web サイト：<https://ortiga.foodre.jp/>

詳しくは店舗までお問い合わせください。

ORTIGA(オルティガ)について

2022 年、東京浅草にオープンにしたカフェ。古い倉庫をリノベーションした建物は、カリフォルニアにある砂漠のリゾートをコンセプトにデザイン。自家焙煎したコーヒーを中心としたカフェメニューや、ランチやディナーが楽しめる充実のフードメニュー、バリエーション豊かなスイーツによって、ゆったりとした時間を楽しむことができる空間が作り上げられています。また店内にはガレージをイメージした展示スペースがあり、そこにはオーナー所有のバイクや、カスタムバイクショップが製作したカスタムバイクが展示されていて、すでに多くのバイクファンが訪れる人気のスポットになっています。食事やコーヒーとともに、ロイヤルエンフィールドの世界を、ぜひお楽しみください。



<ロイヤルエンフィールドについて>

1901年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling／ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650 パラレルツインモーターサイクルの「BULLET 650(ブリット・ロクゴーマル)」、「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」、「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコンックな「GOAN CLASSIC 350(ゴアン クラシック・サンゴーマル)」、「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYING FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited (アイシャーマーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2,000以上の店舗を構え、世界80カ国以上に1,200を超える店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソーブとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル(2拠点)、タイ、アルゼンチン、コロンビアの7ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD 正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>